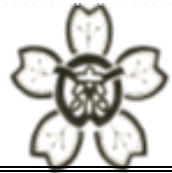


朝六小だより

朝霞市立朝霞第六小学校
児童数 957名
令和3年6月1日号



「テクノロジーのTECH」と「気持ちのTECH」

校長 田邊 雅也

朝霞第六小学校では、Apple製のiPadが導入され、GIGAスクール構想に基づき、学びのTECH化が進んでいますが、今回のTECH（テック）は少し意味合いが違います。

この2ヶ月間、取り組んでみて分かったことは、Try（試す）することの大切さです。先月、「じりつ」というテーマで学校だよりを書きました。子供は当然ですが、今は、大人も自分からTryすることが求められています。

これまで慣れ親しんできた授業の方がお互いうまくいきます。例えば、教師が黒板に書いたことを子供たちがノートにまとめたりワークシートに書き込んだりしながら学び、子供たちを伸ばしてきた成功体験があるからです。

しかし、これからは違います。iPadが導入され、デジタルの世界でも学びを進めることがスタンダードになります。そうすると子供たちも教師もそして保護者の皆様もこれまでに経験のないTryが求められます。

今はiPadが配布され、検索して調べたり、写真や動画を分析したり、Zoomでつながったり、AirDropで資料配布したり、画像に書き込みしたり、iMovieで動画編集したりと、新しいTECH（テクノロジー）に挑戦しています。

教室の景色は、鉛筆とノートで学習するだけではなくになりました。あらゆるTECHを同時にそして複合的に駆使することもスタンダードにしなくてはなりません。自宅にiPadを持ち帰ることになったら、保護者が子供の使い方に関する質問に答えなくてはならないこともありますし、端末利用のルールも家庭で徹底しなくてはなりません。

Tryしたら必ずError（エラー・失敗）があります。Errorした後が肝心です。そこで止めてしまったら思考が停止してしまいます。本当に大切なのはErrorの後のChange（チェンジ・改善）です。それは試行錯誤の連続で、苦しい時間ですが、改善したことが少しでも上手いくとHappy（ハッピー・楽しい）になります。そうすると、どんどん続けられます。まさにその頭文字をとって「気持ちのTECH」です。

GAFAM（※）などが世界に浸透させている「テクノロジーのTECH」と、Tryで始まり、試行錯誤し、最後はHappyを感じる「気持ちのTECH」を同時に育むことができたらと思っています。大人には、特にErrorの後のChangeを見守る愛情が必要です。最後に発明王の名言で締めくくります。

テクノロジーのTECH

Technology・科学技術・工業技術

気持ちのTECH

まずは「自分から」

T ... Try (Trial)	試す
E ... Error	失敗する
C ... Change	改善する
H ... Happy (Happiness)	楽しい

「私は失敗したことがない。1万通りのうまくいかない方法を見つけただけだ。」
I have not failed. I've just found 10,000 ways that won't work.

発明王 トーマス・エジソン Thomas Edison (1847-1931)

子供、保護者、教職員で六小をTECHスクールにしていきたいと思います。

6sho will be a TECH School !

※ GAFAM（ガーファム）

世界で圧倒的な存在感を見せるHIGH-TECH企業（Google、Amazon、Facebook、Apple、Microsoftの頭文字を取った呼び名）。BIG TECH、TECH GIANTSなどと呼ばれています。

※YouTube（限定公開）

保護者の皆様に限定で公開しています。六小メール（学校からの連絡メール）にアドレスを送信しています。コロナ禍により学校公開ができない現状を踏まえた取組です。ぜひ親子で学校の様子をご覧になっていただけたら幸いです。（更新不定期）